

# TOMONI

【校訓】共に語らん 共に学ばん 共に進まん

【キーワード】チーム和-クで、魅力度アップキャンペーン

## 第2回学校運営協議会を開催しました

8日に、第2回目の学校運営協議会（コミュニティスクール）を行いました。話し合いには生徒会も参加し、学校魅力度アップ運動について説明を行いました。生徒会では、学校生活がより良くなるように、靴下の色やジャージ登校などについて話し合っていることを紹介すると、委員さんから「TPOに合わせた服装の選び方も大切である」「生徒会と教員で話し合われた内容を、すべての生徒が共有できるように」などの貴重なご意見をいただきました。また、クリーン作戦やお祭りなど、地域と共に活動できることはないかといった提案もありました。

さらに、「登下校時の見守り」についての話し合いも行われました。「ながら見守り」を行うために具体的にどうすればよいかを考え、話し合いでは「協力者の名簿を作成して把握しておく必要がある」「見守り隊を示す帽子やベスト、腕章などがあると注意喚起になる」などの案がでました。今後検討していきたいと思います。

見守り隊については、できるだけシンプルに、そして長続きする活動にできればいいなと考えています。けっして難しいことをお願いするのではなく、例えば、生徒が下校するときに散歩したり、庭の草取りをしたり、畑仕事をしたり、買い物に行ったりということを通して、常に地域の目があるという状態にしたいのです。

最後に、生徒のみなさんにお願ひがあります。これからも地域の方々にとどんぞん挨拶をしてほしいと思います。ひと昔前、「見知らぬ人には声をかけるな」という風潮がありました。今は、知らない人も含めてお互いに声を掛け合える社会のほうが防犯上も安全であることが実証されています。友二中の良さをここでも発揮していきましょう！



笠間市英語プレゼンテーションフォーラム。堂々と表現豊かに発表できました。

### 部活動も変革期です

来年度以降の部活動については、段階的に地域部活動へ移行していくことになります。その方策としていろいろなが考えられます。例えば、

- ・スポーツクラブや道場、少年団に加入する。
- ・スポーツ協会や少年団から指導者を派遣する。
- ・学校運営協議会やPTAと連携して部活動指導員を確保する。
- ・競技ごとに拠点校を指定し、そこに集まって活動する。
- ・企業や大学から指導者（大学生等）を派遣する。

（R3.11 県保健体育課の手引きから）

本校では、部活動数に対して職員数が少なく、顧問を掛け持ちしている状況です。このままでは部活動の削減は避けられず、新たな部活動の在り方を保護者の皆様と一緒に考えていかなければなりません。どうぞよろしくお願ひします。



中央委員による、小学校でのあいさつ運動。中学生の凛々しい態度に、みんな感心していました。

### 学校賞

- ★2年1組 T. R, U. H, N. K  
（倒れていた自転車の復旧）
- ★2年1組 Y. Y（部活への貢献）
- ★2年1組 H. S（率先した清掃活動）
- ★3年2組 K. Y, 3年3組 A. R, T. A, H. H, M. S（英語プレゼンテーションフォーラムに向けての努力）
- ★2年2組 O. Y, 2年3組 T. H（落ちていた燕の介護）
- ★1年1組 I. Y（戸締りの手伝い）
- ★2年2組 H. N, 2年3組 T. Y  
（転んだ下級生の介護）